

芳賀赤十字病院だより

15
Number

発行責任者／岡田 真樹 編集／芳賀赤十字病院 企画情報課 栃木県真岡市台町2461

地域医療支援病院に 承認されました

平成24年4月27日付で、当院は栃木県知事より「地域医療支援病院」に承認されました。県内で7病院目にあたります。「地域医療支援病院」は、「かかりつけ医」を支援し、地域医療体制の中核を担う病院のことです。

主な役割は、①他の病院や診療所からの紹介患者に対する医療の提供、②病院施設、設備等の共同利用の実施、③救急医療の提供、④地域の医療従事者の資質向上を図るための研修の実施があげられます。



【岡田病院長】講演会にて

～岡田病院長より～

「地域の医療機関から安心して患者さんを紹介していただけるよう、これまで以上に救急医療や入院医療の質を高めたい。また、患者さんにはかかりつけ医を持っていただきたい。

地域の医療機関から患者さんを紹介していただき、当院で急性期医療が終了したあとは、かかりつけ医等に積極的に逆紹介することで地域完結型医療を今後も引き続き展開できるよう地域医療に貢献していきたい。」

第16回芳賀病診連携懇話会が開催されました

6月8日(金)、第16回芳賀病診連携懇話会(病診連携推進のための懇話会)が開催されました。芳賀郡市医師会医師等17名、当院医師22名、当院職員24名の計63名が参加しました。当院の医師たちより、症例報告2例、専門医からのメッセージとして最新の内視鏡治療に関する1例の発表がありました。参加した方々には、大変好評をいただきました。

司会:みと内科クリニック 院長 三戸 英章先生

《発表内容》

『局所麻酔下胸腔鏡にて確定しえた結核性胸膜炎の1例』 中屋 孝清呼吸器部長、呼吸器科・山内 浩義医師
『再発を繰り返す膀胱直腸窩腫瘍に対しCTガイド下ドレーナージ後に低位前方切除術を施行した1例』 外科・直井 大志医師
『大腸腫瘍 内視鏡診断・治療のup to date:ここまでの内視鏡治療』 新畑 博英消化器科部長



第16回芳賀病診連携懇話会の発表風景

Contents

- | | | | |
|----------------------------------|---|--------------------------|---|
| 地域医療支援病院に承認されました、第16回芳賀病診連携懇話会開催 | ① | 栄養課からソフト食のお知らせ、地域医療連携室紹介 | ④ |
| 新任医師紹介、研修医紹介 | ② | 節電対策のお知らせ、講習会お知らせ | ⑤ |
| 災害時支援における支援協力協定締結、常備救護班訓練 | ③ | 外来診療予定表 | ⑥ |

新任医師紹介

4月に11名、7月に1名、計12名の新任医師が赴任しました。よろしくお願いします。

■氏 名 ■①診療科・役職 ■②出身地 ■③抱負等ひとこと



Profile

新畑 博英

- ①消化器科部長
- ②鹿児島県
- ③芳賀地区で完結できる医療を心がけます。



Profile

中屋 孝清

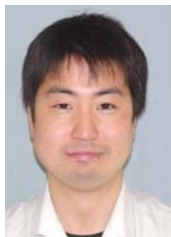
- ①呼吸器科部長
- ②福井県
- ③呼吸器診療の質を高めるべく、微力ですが頑張りますのでよろしくお願いします。



Profile

渡辺 尚

- ①第一産婦人科部長
- ②宮城県仙台市
- ③笑顔いっぱいの職場にしたいです。



Profile

山内 浩義

- ①呼吸器科
- ②東京都
- ③毎日1つ新しい何かを見つけながら働ければと思います。



Profile

植田 綾子

- ①第一小児科
- ②栃木県
- ③小児のプライマリ・ケアをたくさん勉強できとてもうれしく思っています。一生懸命働くのでよろしくお願いします。



Profile

鈴木 峻

- ①第一小児科
- ②青森県
- ③芳賀地区の小児医療に貢献できるよう頑張ります。



Profile

村山 瑛

- ①整形外科
- ②栃木県
- ③よろしくお願いします。



Profile

檜垣 鮎帆

- ①脳神経外科
- ②神奈川県
- ③頑張りますので、御指導の程よろしくお願いします。



Profile

高橋 詳史

- ①第一産婦人科
- ②栃木県
- ③地域医療としての役割を果たせるよう努力していきます。



Profile

木村 円

- ①第一産婦人科
- ②栃木県
- ③一生懸命頑張りますので、何卒よろしくお願いします。



Profile

玉井 謙次

- ①麻酔科
- ②愛媛県
- ③よろしくお願いします。



Profile

木島 茂喜

- ①放射線科
- ②新潟県 上越市
- ③正確な画像診断とI・VRをモットーに頑張っていきたいと思ひます。よろしくお願いします。

研修医紹介

研修医2年目
阿部康浩 医師



問診

私は、2011年に獨協医科大学を卒業し、当院で臨床研修をさせていただいている阿部康弘と申します。早いもので2年間の臨床研修も半分以上過ぎました。

1年目は、医師としての業務や病院のシステムに慣れることに必死でしたが、2年目になり今まで以上に積極的に日々の診療をさせていただいております。手術や内視鏡、救急外来といった様々な部門で業務を行っているため多くの方と接する機会があると思います。引き続き指導医の先生、スタッフと共に診療にあたらせていただきますのでよろしくお願いします。



エコー検査



小児科で研修



害時における 支援協力協定締結について

東日本大震災時は、当院においても建物の被災によるライフラインの遮断や水、食料品の供給に苦慮しました。大規模災害が発生した場合、災害拠点病院である当院が傷病者の受け入れや、救護活動を円滑に進めることを目的として防災対策を進めています。

先般の災害時の経験を教訓とし、防災対策の一環として「災害時における支援協力に関する協定」を締結しております。6月11日（月）、栃木県電気工事業工業組合と協定を締結しました。

今後も、各事業者さまと協定締結していく予定です。



《調印式の様子》

◆「災害時における支援協力に関する協定」締結団体（H24年7月1日現在）

協定締結団体名	協力範囲
真岡液化ガス協同組合	業務に使用するLPガスの供給等
栃木県建設業協会 芳賀支部	被害を受けた施設の建物・設備等の復旧作業等
ジャパンビバレッジ(株)	飲料水の提供
栃木県電気工事業工業組合	施設の電気設備の復旧・点検、復旧活動に必要な物資の供給等

訓練をして備えています

～常備救護班訓練～



看護師がトリアージを行い、症状に合わせた色のトリアージタグを患者さんの腕につけているところです

日本赤十字社では、地震や台風などの自然災害や航空機の墜落など事故の際に、直ちに医療救護班を派遣し、被災者の救護にあたるほか、赤十字病院でも傷病者を受け入れています。

災害時には直ちに被災地に医療救護班等を派遣し、傷病者の救護と救援にあたるという使命を有していることから、救護員に対する研修や訓練を実施しています。

5月30日（水）～31日（木）にかけて、日本赤十字社栃木県支部主催による赤十字施設合同の常備救護班訓練が行われ、当院救護班も訓練に参加しました。今回の訓練には当院のほかに足利赤十字病院、那須赤十字病院が参加し、無線訓練やトリアージエリアを設けたトリアージ訓練などを行いました。

栄養課からお知らせ

ソフト食の提供をはじめました

当院では、咀嚼・嚥下^{そしゃく えんげ}障害食のひとつとして、平成24年3月より入院患者様に「ソフト食」の提供をはじめました。「口の中で溶けるようで、食べやすい」という感想をいただいています。



【入院食：昼食献立の例】

●対象者

食べ物を上手く噛めない、飲み込みにくい、むせてしまうなどの症状がある方。

●控えている食品

液状のもの、パンや高野豆腐などばさつく食品、すっぱいもの、餅や団子のようにべとつくものなど。

●栄養相談

患者様及びご家族の方で、ご希望がある場合は、担当医にお知らせください。

おすすめポイント

食感がつるんとして飲み込みやすくむせにくく、彩りもきれいで食欲がわき、食事量が増やせます

作り方

- ①煮物など柔らかい料理をミキサーにかけ、ゼリー状やムース状にするためのとろみ剤を加えて加熱します。
- ②その後、バットに流し込んで人肌に冷まします。
- ③上記のように、もとの食品をイメージした形に切り分けて盛り付けるとでき上がりです。

部・門・紹・介

当院の地域医療連携室は、地域医療連携係・社会係・医療事業係で構成されており、職種も看護師、社会福祉士（メディカルソーシャルワーカー）、事務、ケアマネージャーなど多職種が配置されています。

主な業務は、紹介患者の電話対応・受け入れ調整や共同利用の窓口、医師会・地域の医療機関との連絡調整、在宅や転院などに係る患者相談や退院調整のほか、赤十字の各種講習会や災害救護、DMATの事務局、救急患者の集計、人間ドックの健診、巡回診療などのへき地診療の窓口、生活保護関係書類の取り扱い、介護保険のケアプラン作成など、広範囲にわたっています。

このたび、地域医療支援病院として承認をいただくことができたので、患者さんの病状に合った切れ目のない医療ができるよう、より一層医療連携の推進に努力してまいりますので、今後ともよろしくお願いいたします。

地域医療連携室



《地域医療連携室スタッフ》

お知らせ

節電対策のお知らせ

今夏も全国的な電力供給不足が予測され、節電が求められています。当院においても、節電に取り組んでおります。患者さんには大変ご迷惑をおかけいたしますが、何卒ご理解とご協力いただけますようお願いいたします。

《主なチェック項目》

空調関係

- ✓ エアコンの設定温度を28℃に設定しているか。
(患者さんが利用する場所は除きます。)
- ✓ 退出時は、電源をオフにしているか。
- ✓ カーテン等を利用し、外気温をおさえているか。

照明関係

- ✓ 退出時、昼休みはオフにしているか。
- ✓ 外光を利用し、照明の削減を図っているか。
- ✓ 照明の間引きをしているか。(蛍光灯の削減)

電気関係

- ✓ 冷蔵庫の温度設定を《弱》にしているか。
- ✓ パソコン画面の照度を50%にしているか。
- ✓ 使用しない電気機器は、電源プラグを抜いているか。

省 エネパトロール隊出動!

～省エネルギー推進委員がチェック～

当院では、省エネルギー推進委員が各部署の省エネ日常点検表による現状をチェックし、指導しています。



温度設定パネルをチェックしているところです。

講習会のお知らせ



災害時高齢者支援講習が行われました

平成24年6月16日(土)に開催された災害時高齢者生活支援講習の様子です。風呂敷からリュックサックを作ったり、一部介助の起き上がり法の講習でした。

これからも、さまざまな講習を展開していきます。ふるってご参加ください。当院では、下記の講習を予定しています。

講 義 名	期 日	時 間	定 員	受講資格・費用
幼児安全法 支援員養成講習	9/8 (土)、9/9 (日)	9:00～17:00	20名	満15歳以上の方 1,500円(教材費等)
こどもの成長と発達、起こりやすい事故の予防と手当、乳幼児の心肺蘇生、幼児へのAED(体外式自動除細動器)の使用方法、こどもの病気と看病の仕方を学びます。				
上記問い合わせ先: 日本赤十字社栃木県支部 事業推進課 健康安全係 TEL 028-622-4801				
災害時高齢者生活支援講習	11/17 (土)	13:30～15:30	20名	なし 150円(教材費等)
災害が被災者(特に高齢者)に及ぼす影響、気をつけたい病気や症状、知って役立つ支援の知識・技術、こころづかい、ボランティアの心得について学びます。				
健康生活ワンポイント講習	9/15 (土)	13:30～15:30	20名	満15歳以上の方 1,000円(教材費等)
日常生活に役立つ介護のポイント(からだの動かし方、車いすへの乗せ方、排泄のお世話、ベッド上でのからだの洗い方など)を学びます。				
上記問い合わせ先: 地域医療連携室 TEL 0285-82-2195				

外来診察予定一覧表

休診日 日曜日、祝祭日、創立記念日(7月1日)、年末年始(12月29日～1月3日)、毎月第2・第4土曜日は外来休診日

受付時間 初診受付 午前8時30分～午前11時00分 再診受付 午前7時30分～午前11時00分
 ※都合により、担当医師の変更及び休診等がありますので、各科外来にお問い合わせ願います。
 ※放射線科は、外来は行っておりません。
 ※Tel 0285-82-2195(代表)

平成24年7月31日現在

科別		曜日		月		火		水		木		金		土	
内 科 (予約制)	午前	初診	河 又・浦 村 山		小 倉・新 島 上 田		佐 藤・伊 藤 篠 崎		松 本・福 田 谷田部・山 内		村 上・中 屋 内 藤		第1土曜:村上・染谷 浦・谷田部・中屋 第3土曜:佐藤・河又 村山・新島・山内		
			佐 藤・村 上 染 谷・篠 崎		河 又・山 内 新 畑・ 澤 田(神経内科)		村 上・小 倉 浦・谷田部(総 診) 平 野(呼吸器)		染 谷・内 藤 外 島(血 液)		佐 藤・河 又 中 村(神経内科) 安 藤(内分泌)		第1土曜:新畑内藤 第3土曜:篠崎 外島(血液)		
	午後	長 嶋 (膠原病)		伊 藤(腎 臓) 澤 田(神経内科) 中 屋(呼吸器)		村 山 村 上(ペースメーカー) 新 島(循環器)		染谷・浦・福田 中 屋(呼吸器)		新 畑・河 又					
外 科	午前	岡 田・佐 藤寛		塚 原・直 井		佐 藤寛・井 上		岡 田・依 藤・直 井		塚 原・井 上		第1土曜:依藤・直井 第3土曜:佐藤・依藤 第5土曜:岡田・依藤			
	特殊 外来	乳 腺 外 来 (午 後・櫻 木)		形成外科(須永)am 9:30～ 化学療法外来(藤井)am,pm (第2am)乳腺外来(午後・櫻木)		小児外科(第1・3・5水曜・前田) 乳腺外来(宮崎) (第2am・第4am)		形成外科 (去川)am9:30～		呼吸器外科(手塚) 毎週 pm 2:00～		乳腺外来(塩澤) 心臓血管外来(相澤)			
脳外科(予約制)	午前	檜 垣		宮 脇		横 田		宮 脇		山 口		第1・5土曜:宮脇 第3土曜:檜垣			
整形外科	午前	小 島・村 山・松 村		高 田・近 藤		小 島・村 山・宮 本		近 藤・安 食		高 田・小 島・東		交 代 制(医師2名)			
	特殊 外来	㊦近 藤pm 2:00～ ㊦装 具am 10:00～	㊦装 具am 10:00～				㊦スポーツ外来(上本)am 9:00～ ㊦装 具am 9:00～		装 具am 10:00～		第3土曜:宮 本				
小児科	午前	菊 池・保 科 齋 藤・別 井		保 科・別 井 鈴 木・紙 谷		菊 池・齋 藤 植 田		齋 藤・植 田 鈴 木		菊 池・保 科 別 井・植 田		菊 池・保 科 齋 藤・別 井			
	午後	㊦予防接種 (保科・別井)		㊦乳児健診(植田・鈴木) ㊦退院後外来(別井) ㊦アレルギー外来(紙谷) ㊦心臓外来(保科)		㊦アレルギー外来(菊池・齋藤) ㊦予防接種(植田・鈴木)		腎臓外来 第3木曜:伊東 ㊦退院後外来(植田) ㊦アレルギー外来(齋藤)		㊦心臓外来(菊池) ㊦アレルギー外来(保科) ㊦退院後外来(鈴木) ㊦神 経 外 来(森)					
産婦人科	午前	再診	婦人科	高 橋	木 村		田 中		高 橋				第1・5土曜:田中 第3土曜:木村		
			産 科	渡 辺			木 村		田 中		渡 辺		第1・5土曜:木村 第3土曜:田中		
	午後	再診	初 診	田 中	自治派遣医師		渡 辺		木 村		高 橋		渡 辺		
			婦人科	㊦渡 辺			㊦田 中								
特殊 外来		産 科	産褥 高橋	ローリスク外来 高橋自治		診療中止		ローリスク外来 木村		高 橋					
			おっぱい外来 (9:00～16:30) 産 褥 健 診 (13:30～15:30) (高橋・田中)		おっぱい外来 (9:00～16:30) 2週間健診		おっぱい外来 (9:00～16:30)		おっぱい外来 (9:00～16:30)		おっぱい外来 (9:00～16:30) 思春期相談室 (15:00～17:00)		おっぱい外来 (9:00～12:00) 思春期相談室 (8:30～12:30) ㊦ピーチワクチン外来		
眼科	午前			㊦田 中		㊦大河原				㊦佐 藤					
	午後	㊦吉 田		㊦田 中		※処置及び検査									
皮膚科	午後	藤 田				藤 田				藤 田 又は 森 田					
精神科	1 日	㊦心理外来(大津)pm		須 田 ㊦心理外来(大津)am・pm		㊦心理外来(大津) am・pm		㊦心理外来(大津) am・pm		㊦心理外来(大津) am		㊦心理外来(大津)am			
耳鼻科	午前	藤 澤		藤 澤		藤 澤		自治派遣医師		藤 澤		藤 澤			
口腔外科(予約制)	1 日	岡 田・中 野		岡 田・中 野		岡 田・中 野		岡 田・中 野		岡 田・中 野		岡 田・中 野			
泌尿器科	午前	近 藤		近 藤		近 藤・中 村		近 藤(完全予約)		中 村		中 村			
	午後	夏 井		日 向						近 藤					
放射線科	1 日	中 嶋・木 島		木島中嶋(第1・3・5火曜午前中嶋)		中 嶋		木 島		中 嶋・木 島		木 島			

芳賀赤十字病院の 理念及び基本方針

《理念》 《基本方針》

患者さま本位の医療を心とします。

- 1.人道・博愛の赤十字精神にのっとり、全ての患者さまの人権と意思を尊重した医療を提供します。
- 2.医学の進歩に伴う医療水準向上のために、常に自己研鑽に努め、最新かつ安全な医療を提供します。
- 3.地域の中核病院として、医療・保健・福祉の関係機関との連携を推進し、地域医療の発展に寄与します。
- 4.災害救護活動に積極的に参加し、社会に貢献します。



芳賀赤十字病院

日本赤十字社
Japanese Red Cross Society